



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校
令和7年4月14日発行

健康の森学園支援学校ならではのオンリーワン教育を目指して

学園内の桜もようやく花を咲かせ始めました。先週、始業式、入学式を終え、令和7年度が始まりました。新しく小学部に5名、中学部に7名、高等部に6名の新生と小学部に転入生1名を迎え、全校児童生徒60名での学校生活がスタートしました。

健康の森学園には、障害者支援施設も併設しています。今年度の施設の利用者は38名。合わせて98名の学園生が共に手を取り合い、学び合い、一人一人の自立と社会参加を目指して、学習や訓練活動に取り組んでいきます。

支援学校寄宿舎には53名が入舎しており、入学式の日から寄宿舎生活が始まりました。初めての家から離れての生活に不安や緊張を抱えている様子もありましたが、先輩舎生や先生の温かい言葉掛けや支えを受け、皆さん落ち着いて生活を始めることができています。

保護者の皆様には、本校・本学園の教育について御理解いただき、児童生徒一人一人のよりよい成長や自立と社会参加、地域での生活の充実に向け、御支援・御協力をお願いいたします。



校長 定久照美

健康の森の5つの特色を生かした教育を充実していきます。

地域との
つながり

学部・寄宿舎
24時間教育

広大な
自然環境

きめ細やかな
指導

障害者支援
施設と連携

学園マスコット『もりん』もよろしくお願ひします！

